

令和 7 年度 10 月～3 月分 モニタリング評価表

施 設 名 就労継続支援 B 型施設

社会福祉法人

指定管理者 和光市社会福祉協議会

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者サービスの向上や利用促進のための取組がされたか	<u>3.33</u>
	2 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか	<u>3.67</u>
	3 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がされたか	<u>3.33</u>
	4 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか	<u>3.33</u>
【工夫・改善点等】 ・利用者が「できることを少しずつ増やす」という視点を大切にして、生活支援を行っている。 ・販路拡大と利用者の作業参加機会の両立により平均工賃が増加している。		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか	<u>3.33</u>
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか	<u>3</u>
	3 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	<u>3</u>
	4 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	<u>3.33</u>
【工夫・改善点等】 ・設備の経年劣化が進んでいるが、定期的な点検、整備により適切に使用されている。 ・利用者の障害特性に配慮した、作業環境づくりが行えている。		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 事故、苦情に対する対応は適切であったか	<u>3.33</u>
	2 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	<u>3.33</u>
	3 避難経路は適切に確保されているか	<u>3</u>
	4 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	<u>3.33</u>
【工夫・改善点等】 ・利用者全員登録のアプリを使用して緊急時の連絡体制が構築されている。 ・通所中のトラブルが増加しているが、状況確認や情報共有が行われている。交通ルール等については、引き続き、指導を行う必要がある。		

④快適な職場環境を 実現し、職員の安全 と健康が確保されて いるか。	1 適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか	<u>3.33</u>
	2 スタッフのシフトは適正であるか	<u>3</u>
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか	<u>3.33</u>
	4 施設内が整理整頓されているか	<u>3</u>
【工夫・改善点等】		
・内部研修のほか、外部研修やオンライン研修を積極的に活用し、制度改正や福祉動向に関する情報収集が行えている。 ・実習生やボランティアを積極的に受け入れることで、職員の支援方法や接遇を見直す機会となっている。		
⑤指定管理者として の努力がなされてい るか。	1 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか	<u>3.33</u>
	2 収支状況は当初計画と整合しているか	<u>3</u>
	3 経理事務が適正に処理されているか	<u>3</u>
	4 経費削減への取組がされているか	<u>3</u>
【工夫・改善点等】		
・サービス収入、就労支援事業収入が見込みに達していないため、販路の拡大など事業収入増加の取組を検討する必要がある。 ・利用者支援の充実、安定した施設運営、地域福祉への貢献を意識した管理運営を行えた。平均利用率も 91.3%と高い利用率を維持できた。		
64.33 点 (評点の合計)		
80 点 (最高点の合計)		
結果 × 1 0 0 = 80.4% (評点の割合)		

評点の基準例